

10. キーワード

- | | | | |
|------------|-------------|----------|-----------------|
| (1) 自然言語処理 | (2) 統計的機械翻訳 | (3) 深層学習 | (4) ニューラルネットワーク |
| (5) 同時翻訳 | (6) | (7) | (8) |

11. 現在までの進捗状況

(区分)

(理由)

翌年度、交付申請を辞退するため、記入しない。

12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

翌年度、交付申請を辞退するため、記入しない。

13. 研究発表 (平成 28 年度の研究成果)

〔雑誌論文〕 計(0)件/うち査読付論文 計(0)件/うち国際共著論文 計(0)件/うちオープンアクセス 計(0)件

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)						
オープンアクセス						

〔学会発表〕 計(9)件/うち招待講演 計(0)件/うち国際学会 計(2)件

発表者名	発表標題 【発表確定】	
Yusuke Oda, Philip Arthur, Graham Neubig, Koichiro Yoshino, and Satoshi Nakamura	Neural Machine Translation via Binary Code Prediction	
学会等名	発表年月日	発表場所
The 55th Annual Meeting of the Association for Computational Linguistics (国際学会)	2017年07月30日 ~ 2017年08月04日	Westin Bayshore Hotel in downtown Vancouver, 1601 Bayshore Drive, Vancouver, BC V6G 2V4, Canada

発表者名	発表標題	
Yusuke Oda, Taku Kudo, Tetsuji Nakagawa, and Taro Watanabe	Phrase-based Machine Translation using Multiple Preordering Candidates	
学会等名	発表年月日	発表場所
The 26th International Conference on Computational Linguistics (国際学会)	2016年12月11日 ~ 2016年12月16日	Osaka International Convention Center, 5-3-51, Nakanoshima Kita-ku, Osaka 530-0005, Japan

発表者名	発表標 題	
小田 悠介, Philip Arthur, Graham Neubig, 吉野 幸一郎, and 中村 哲	二値符号予測と誤り訂正に基づくコンパクトなニューラルネットワーク翻訳モデル	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
言語処理学会 第23回年次大会	2017年03月13日 ~ 2017年03月17日	筑波大学 筑波キャンパス, 305-8577 茨城県つくば市天王 台1-1-1

発表者名	発表標 題	
森下 睦, 小田 悠介, Graham Neubig, 吉野 幸一郎, 須藤 克仁, and 中村 哲	ニューラル機械翻訳におけるミニバッチ構成法の違いによる影響の調査	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
言語処理学会 第23回年次大会	2017年03月13日 ~ 2017年03月17日	筑波大学 筑波キャンパス, 305-8577 茨城県つくば市天王 台1-1-1

発表者名	発表標 題	
札幌 寛之, 小田 悠介, 吉野 幸一郎, Graham Neubig, and 中村 哲	目的言語側の構造を考慮した自然言語からの構文的に正しいソースコード生成	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
言語処理学会 第23回年次大会	2017年03月13日 ~ 2017年03月17日	筑波大学 筑波キャンパス, 305-8577 茨城県つくば市天王 台1-1-1

発表者名	発表標 題	
帖佐 克己, 小田 悠介, Sakriani Sakti, 吉野 幸一郎, and 中村 哲	同時音声翻訳のための構文情報を用いた文分割に基づく機械翻訳	
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
情報処理学会 第229回自然言語処理研究会	2016年12月21日 ~ 2016年12月22日	NTT武蔵野研究開発センタ, 180-8585 東京都武蔵野市緑町 3-9-11

発 表 者 名	発 表 標 題	
小田 悠介, Philip Arthur, Graham Neubig, and 中村 哲	二値符号予測によるニューラルネット翻訳	
学 会 等 名	発 表 年 月 日	発 表 場 所
NLP若手の会 第11回シンポジウム	2016年08月28日 ~ 2016年08月30日	ホテルシーモア, 649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1821

発 表 者 名	発 表 標 題	
礼場 寛之, 小田 悠介, Graham Neubig, 吉野 幸一郎, and 中村 哲	自然言語からの構文的に正しいソースコード生成	
学 会 等 名	発 表 年 月 日	発 表 場 所
NLP若手の会 第11回シンポジウム	2016年08月28日 ~ 2016年08月30日	ホテルシーモア, 649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1821

発 表 者 名	発 表 標 題	
森下 睦, 小田 悠介, Graham Neubig, 吉野 幸一郎, and 中村 哲	様々な分野における対訳コーパスを用いた構文解析器の自己学習効果の検証	
学 会 等 名	発 表 年 月 日	発 表 場 所
情報処理学会 第226回NL・第111回SLP合同研究発表会	2016年05月16日 ~ 2016年05月17日	東京工業大学 大岡山キャンパス, 152-8550 東京都目黒区 大岡山2-12-1

〔図書〕 計(0)件

著 者 名	出 版 社		
書 名	発 行 年	総 ページ 数	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計(0)件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究：国際共同研究である

共同研究相手国	相手方研究機関			
United States of America	Carnegie Mellon University	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-				

17. 備考

NMTKit - GitHub

<https://github.com/odashi/nmtkit>

Webページ(1)は研究成果の再現のためのソースコードを公開するページである。